

Safe Volu

(Former First Aid)

静岡県赤十字安全奉仕団機関紙 No.47 平成18年3月1日発行

「西部地区研修会」が無事終了 ～有意義な半日でした～

2月4日(土)の午後、浜松まちづくりセンターにおいて、「西部地区研修会」を開催いたしました。当日は、本団団員、西部地区の家庭看護法・幼児安全法指導員合計35人の出席でした。冒頭、「赤十字奉仕団員の信条」を出席者全員で唱和し、「AHAガイドライン2005」「愛知万博、国際赤十字・赤新月パピリオンスタッフからの報告」「dERUの概要」を研修しました。

特に、愛知万博パピリオンスタッフからの報告では、スライド画像や映像を交え、当時の様子が目の前に思い出されるように詳細な報告がされました。多くの質問に、支部職員が四苦八苦する一面もありましたが、その姿が会場の雰囲気をもたらし、出席者にとってたいへん有意義な研修になりました。研修会の最後に、出席者全員で記念撮影をしましたので、その様子をホームページで紹介していきます。出席者の満足した顔が・・・お楽しみに。

団が主催する地区研修会は今年度が最後です。来年度は県全体を対象に、より充実したタイムリーな内容で開催したいと思います。(訓練・研修部会)

国内向け緊急対応ユニット(dERU)展開訓練開催

支部に「国内向け緊急対応ユニット(dERU)」が配備されることは既に紹介しましたが、そのユニット展開訓練が、3月25日(土)引佐赤十字病院を会場に、県内赤十字病院救護班と血液センター血液供給班を対象として開催されます。

ご存知のとおり、本団は「災害救護活動」に重点をおく奉仕団です。災害時には、医療救護活動の救護班のタスクとして、本団の活躍が期待されています。今回の展開訓練には本団は参加いたしません。来年度は、dERUの取扱い、展開、運営、撤収等についての訓練を、東・中・西部地区で開催の予定です。また、習得した知識と技術を検証するため、来年度内に開催される赤十字病院を会場とした「多数傷病者受入れ訓練」において、dERUを実際に展開して訓練を実施する計画が進められています。

(訓練・研修部会)

今年度の平時活動は完結しました！御協力ありがとうございます

今年度は、「救急奉仕団」から「安全奉仕団」へ発展的移行をしたため、活動そのものが中途半端となってしまったことは否めませんが・・・、多くの皆さんの協力を得ることができたおかげで、大過なく年度末を迎えることができました。一年間御協力いただいた皆さんに厚くお礼申し上げます。本団の活動につきましては、年度末に開催される「支部委員会」で紹介をさせていただきます。(事務局)

今月の眼(見た)・耳(聴いた)！「花粉症」って・・・なあに？

花粉症とは、ある特定の花粉が目に入ったり、鼻から吸い込んだりすることによって起こるアレルギー症状のことをいいます。原因となる植物の花粉は60種と様々ですが、代表的なものがスギ花粉です。日本人の5人に1人はスギ花粉症とも言われています。

2006年のスギ花粉飛散時期は、ほぼ平年並みといわれています。初期療法で早めの対策をしましょう。初期療法とは、花粉が飛散し始める2週間くらい前から抗アレルギー薬を服用する治療法で、花粉が飛び始めてからの症状を軽くするだけでなく、併用する薬の量を減らしたり期間を短くするなどの効果も期待されています。

花粉情報のチェックポイントは★花粉の飛び始める時期★飛散の最盛期★1日の飛散量などです。情報をチェックして、快適な生活をお過ごしください！(機関紙・広報部会)